



# 膳所市民ニュース

発行 膳所学区自治連合会  
編集 膳所市民ニュース編集委員会  
編集委員会 (膳所市民センター内)  
TEL. 524-2205  
印刷 マルキ印刷株式会社

学区内の世帯数・人口	平成29年12月1日現在
世帯数	7,335
人口	7,513
男	8,262
女	15,775



膳所学区シンボルマーク

## 大津市自治連合会功労者表彰

大津市自治連合会表彰式典が11月1日琵琶湖ホテルで開催され、膳所からは次の方々が功労者表彰をお受けになりました。

自治会長を7年務められた方  
濱岸 幸男さん(北昭和町)  
小林 照男さん(上清水町)  
鈴木 茂雄さん(御殿浜二区)  
自治会長を5年務められた方  
本田 博道さん(北石神町)  
前田 英雄さん(魚屋町)  
自治会長を3年務められた方  
鈴木 久男さん(北相模町)  
伊藤 伸夫さん(別保一丁目二区)  
岸野 武治さん(別保三丁目一區)  
初田 義治さん(晴嵐二丁目二區)

## 西田將一郎氏に 旭日単光章



先ごろ、本年秋の叙勲の受章者が発表され、元住吉町自治会長の西田將一郎氏(84歳)が長年の地方自治への貢献を認められ旭日単光章を受賞されることになりました。西田氏は滋賀県や大津市での自治連合会活動をはじめ、膳所学区自治連合会会長など膳所学区の各種団体の長を永く務められ、膳所のまちづくりに大きな功績を残してこられました。西田氏の功績に感謝するとともに今回の受章を心からお喜び申し上げます。

## あけまして おめでとうござい ます

- |  |  |   |   |   |  |   |                       |   |                                      |                          |   |   |                                       |                         |                                    |  |                       |                           |                   |   |                                   |
|--|--|---|---|---|--|---|-----------------------|---|--------------------------------------|--------------------------|---|---|---------------------------------------|-------------------------|------------------------------------|--|-----------------------|---------------------------|-------------------|---|-----------------------------------|
| 膳所学区自治連合会<br>会長 前田 英雄<br>副会長 寺田 智次<br>会計 堀池 清典<br>齊藤 弘 | 膳所学区自主防災会<br>会長 山田 徹<br>副会長 岸野 武治<br>国松 武<br>佐曾羅茂子 | 膳所学区まちづくり委員会<br>会長 大野 哲<br>副会長 寺田 智次<br>前田 英雄 | 膳所学区人権・生涯学習推進協議会<br>会長 沙加戸方子<br>副会長 大野 哲<br>寺田 智次 | 膳所学区社会福祉協議会<br>会長 吉村 哲<br>副会長 中井 良次<br>平野 恵子<br>澤野 幸美 | 膳所地区民生委員・児童委員協議会<br>会長 斎藤 治通<br>副会長 山元 正造<br>川合ふさ子 | 膳所ブリングアップ<br>本部長 堀池 清典<br>総務部長 嶋川江実子<br>事業部長 長谷川秀武<br>地域安全部長 澤 弘宣 | 膳所学区体育振興会<br>会長 堀池 清典 | 膳所商店街振興組合<br>理事長 池田 利広<br>副理事長 和田眞一郎<br>井上 伸一 | 膳所学区文化振興協議会<br>会長 古岡 滋<br>文化部長 久原 修子 | 膳所歴史資料室運営協議会<br>会長 上田 正雄 | 膳所市民ニュース運営委員会<br>委員長 前田 英雄<br>副委員長 佐曾羅茂子<br>編集長 古岡 滋<br>副編集長 川村 武 | 大津市交通安全協会膳所支部<br>支部長 道地 初男<br>副支部長 平野つや子<br>木村 史朗 | 大津市消防団膳所分団<br>分団長 中森 佳典<br>副分団長 横野 正一 | 膳所学区健康推進協議会<br>会長 清水 智江 | 相模川を美しくする会<br>会長 岡田 時開<br>副会長 大野 哲 | 膳所南部の川を美しくする会<br>会長 鈴木 茂雄<br>副会長 岸野 武治<br>横江 勇 | 膳所更生保護女性会<br>会長 藤元 富枝 | 身体障害者更生会膳所支部<br>支部長 勝宮 重松 | 膳所遺族会<br>会長 生駒 雅俊 | 大津市役所膳所支所<br>膳所公民館<br>支所長・館長 大塩 康三<br>生涯学習専門員 高橋 真梨<br>職員一同 | 大津市膳所ふれあいセンター<br>館長 大沼 康三<br>職員一同 |
|--|--|---|---|---|--|---|-----------------------|---|--------------------------------------|--------------------------|---|---|---------------------------------------|-------------------------|------------------------------------|--|-----------------------|---------------------------|-------------------|---|-----------------------------------|



### ★まちあるきイベント



## ～歩いて、見つけて、膳所の魅力!～

11月3日・5日、城下町膳所のまちあるきイベント「膳所あるき」が開催されました。

この事業は、膳所まちづくり委員会が主催して開催したもので、ミニ歴史講座や気ままに膳所を歩くコース、古図を片手にガイドの説明をもとに歩くコースに、総勢200人以上が参加しました。

膳所城跡公園は今から約150年前までは、四層の天守と数多くの櫓によって囲まれ、湖面に映る姿は東海道の美しい景観の一つとして浮世絵などにも描かれていました。今では天守や高祿屋敷もなく、東海道にかけたようななごわいはなくなっていました。しかしながら膳所には城下町が残されており、教養と文化を重視した膳所藩の伝統は、明治以後、数多くの文化人を輩出してきました。こうした膳所の歴史や文化を知っていただく



の歴史や文化を知っていただくことと開催したものです。ガイド付膳所あるきでは、膳所市民センターを出発。参加者の皆さんは、「膳所歴史と町も調査会」の寺田智次さんの案内で、膳所城から移築された表門がある膳所・和田・篠津神社、武士の暮らしを偲

### 学区防災講座 地域の防災力を高めるためには

10月14日(土)に、膳所学区自主防災会 防災講座が、市民センターで行われました。

大津市消防局南消防署安全指導係主任の西川満氏より、ご参加頂きました学区防災委員、防災士の方々約95名の方々に「地域の防災力を高めるためには」と題して、講義をしていただきました。  
・災害対応では、自主防災の力が八割を占める。お互いが助け合える関係、組織作りが重要。  
・震災後の復興に際しては、①人 ②車両、機材 ③水が重要である。



・食料は、大手販売店の流通在庫等が有用であるが、その輸送には災害後の道路交通の

#### 整理が重要。

・人は目に映った映像を見ないと、なかなか適切な行動がしにくい。

- ①怪我をしない(自分) ②助け合い(近所) ③大きな力になる(自治会) ④さらに大きな力になる(学区)

震災を中心に、日頃の心構え、発生後の対応などを、豊富な映像と、経験を踏まえて、講義いただきました。

決して他人事でない昨今の状況に、普段から、災害に備えての被害防止意識や助け合う気持ちの重要さを感じるとともに、継続して、学習、訓練することの大切さを学びました。

### 膳所学区 人権学習会を開催

10月3日(火)膳所学区人権学習会が開催されました。

19時から開会し、64名の方にご参加いただきました。講師は、全国手をつなぐ育成会連合会会長で長年に亘り障がいをもつ子どもとご家族の方々に支援を続けてこられた「久保厚子さん」に「地域社会と障がい者の生活」と題してご講演いただきました。



ばせる土塀、蘆花浅水荘や膳所焼美術館など、膳所城にゆかりの社寺や土塀のある街並みを約3時間かけて歩きました。市外から参加された方も多く、膳所の魅力にとっても感心されていました。

膳所まちづくり委員会では、現在、膳所セミナー「膳所の歴史ボランティアガイド養成講座」を開催中で、膳所の歴史や文化を正しく伝えるボランティアガイドを養成しているところです。今後とも膳所の魅力を発信し、後世に伝える事業を積極的に行っていきたくと考えています。

### 自主防災視察研修 継続して学習・訓練することが重要

11月17日(金)膳所学区自主防災研修が、東大阪市消防局防災学習センターで、23名の参加者を得て行われました。

7年前に淘汰される命はひとつもない、一人の人として認められることが大切である、親の願いはその地域の住人として暮らしてほしい、地域の人の目はセキュリティ(気にかけて見守る)として機能してほしい、無関心の人もどうぞ気づ



学びその後、迫力ある3D災害映像体験、二次災害防止体験コーナーでは、防災グッズを含め震災時のとるべき行動を学びました。また煙避難体験では煙の中、誘導灯を頼りに、冷静に非常口までたどり着くことの大切さを実感しました。地震体験コーナーでは、

### 第49回人権を考える市民のつどい 「秋の集會」膳所会場

広げよう高めよう  
人権尊重の輪を

第49回人権を考える市民のつどい「秋の集會」が11月18日(土)膳所小学校にて開催されました。雨のスタートとなりましたが、150名の参加がありました。

全体会のオープニングでは、膳所小学校プラスバンドクラブの子ども達が「Go West」「Sing Sing Sing」「リトルマーマイドメドレー」ダンスも交えた演奏に大きな拍手が送られました。全体会では、膳所小学校5年の小西晴馨さんが「走り出す勇氣」、6年の戸知谷峰羽さんが「私は幸せ者」、粟津中学校3年の安食亜美さんが「日本一琵琶湖に近い中学校」我が校からの発信、膳所高等学校1年の富

いてほしいと語られました。人が人を理解し障がいのあるなしに関係なく、地域の中で暮らし難さを一人ひとりが自分のこととして考えていくことが必要、権利擁護支援は全ての生活の課題である。誰もが安心して過ごせることこそ共社会実現への希望となり精神的福祉が成熟した社会へとつながっていく。久保さんのお話に参加者は熱心に聞き入っておられました。



江光達さんが「人権委員会の活動を通して」等、堂々とした発表を行い感動を呼びました。  
分科会では①「友達づくり」②「学習と健康」③「地域での生きがいづくり」の3分科会に分かれテーマに沿った取り組みが報告され、熱心に意見交換が行われました。

阪神淡路、東日本等のさまざまな地震の揺れを体験し、地震の恐ろしさを学習しました。最後に、通信指令室をリアルタイムで見学ができ、緊張感がはしりました。災害が起こってしまった時の準備や、我々の命を守る、そのためには、避難方法、消火器の使い方、応急処置の方法、家族や近所の方との助け合いなどの防災知識を学習することができました。学んだ内容を生かし、災害に対する日頃の準備と心構えを身につけるように心掛けるには、継続して学習、訓練することが重要だと思われました。

# 膳所剣友会が三部門優勝!

8月27日に開催された滋賀県下最大の小学生の剣道大会「びわこ少年剣道錬成大会」で、膳所剣友会の脇本得喜君(6年)、上村まいさん(5年)、脇本得成君(4年)が、各学年の個人戦で優勝しました。

膳所剣友会は、現在小学生団員が4名という県内でも小さい道場ですが、その内の3名が優勝するという快挙に、県内でも驚きと称賛の声が上が



秋も深まる11月23日(祝日)健康教室の一端として恒例となりました町対抗スポーツ(カローリング大会)が、学区体育振興会と学区社協共催で膳所小学校体育館で開催され、今回は18自治会が参加しA、Dの4ブロックに分かれ競い合いました。カローリングは人気のスポーツ

# 膳所学区町対抗カローリング大会

1ツで高齢の方までできま

す。ローラのついた約2キロの円盤を約11m先のポイントゾーンに向け投げます。中央赤色に入れば3点、黄色2点、青色1点となり相手チームと交互に投げます。先行的の方がうまくポイントに入れば歓声が湧き、後攻の方が投げると変化が起こり勝敗は最後まで分かりません。二回三回と投げますと要領も分かってくるが規定の投げ数が終わりました。

勝敗は如何に。

こうしてお互いの自治会との交流で親睦も深まったようです。

今回の優勝チームは次のとおりでした。

Aブロック 杉浦五区  
Bブロック 杉浦二区  
Cブロック トウルータウン膳所  
Dブロック 大津町



膳所剣友会は、毎週火、金、日曜に膳所小学校体育館で稽古をしていますので、ぜひ見学、体験にお越しください。

11月23日、県立アイスアリーナでアイススケート教室が行なわれまし

この事業は膳所ブリッジアップが主催しており、今年で6回目の開催となりますが、年々参加者が増えており、今年は約60人の参加があるなど、人気の事業となっています。

会場では、始めにインストラクターからスケート靴の履き方の説明を受けました。その後、スケートリンクに移動。氷上を



上手に滑れたよ!

歩く練習から滑り方、転け方まで丁寧に教えてもらいました。

一番盛り上がったのは、「だるまさんがころんだ」です。うまく止まることは至難の業だったようで、鬼が振り向いたときに、転倒する姿が多くみられ、笑い声でいっぱいになっていました。

その後、自由滑走として、午後4時までスケートを楽しみました。

参加した子どもたちは、楽しい一日をすごしました。

# 膳所ブリッジアップ アイススケート体験教室

例年行われている歳末助け合い運動の一環として、膳所学区福祉チャリティーバザーを12日(日)に膳所小学校体育館にて開催いたしました。

開催に当たりましては、各自治会より、拠出頂きました数々の物品や、ご浄財のご提供を頂きまして、感謝致しております。また、各自治会長様始め役員の皆様方には前日



第50回 歳末助け合い運動 膳所福祉チャリティーバザー

より物品の運び込みにご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当日は、好天にも恵まれての開催となり、多くの市民の皆様にお越し頂きまして、誠にありがとうございました。

そして、各、学区の団体長を始め役員の皆様がたには、土日ににもかかわらずお忙しい中を、会場設営や物品の種別から、値付け作業や販売に至るまで、二日間におたりご協力を頂き盛大に開催し、無事に終了出来ましたことをここに感謝申し上げます。

今回の収益についてご報告申し上げます。

膳所学区62自治会中、52自治会よりご提出頂きました。今回の売上金は、平成29年度歳末お見舞い金と

# 平成29年度歳末助け合い運動 膳所学区 第50回 福祉チャリティーバザー

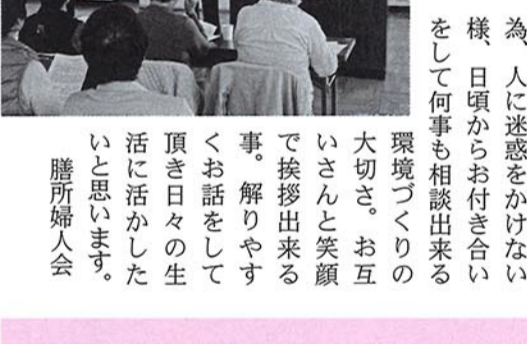
10月25日(水)膳所市民センターにて「膳所婦人のつどい」を開催致しました。私達のつどいも第49回を迎えました。

毎年いろんなテーマで学んでいます。が、今回は認知症が原因の事件、事故が多発している現状、テーマの「認知症について」を、あすなる会・会長吉田英夫氏に講演頂きました。自分自身に起きうる

これからの高齢社会を考える 認知症について

10月25日(水)膳所市民センターにて「膳所婦人のつどい」を開催致しました。私達のつどいも第49回を迎えました。

毎年いろんなテーマで学んでいます。が、今回は認知症が原因の事件、事故が多発している現状、テーマの「認知症について」を、あすなる会・会長吉田英夫氏に講演頂きました。自分自身に起きうる



平成29年度「福祉チャリティーバザー」収益の内訳

項目	収益金内訳 (販売収益金)
52自治会 拠出品	1596点
46自治会 拠出金	155,300円
会場募金・篤志家寄付	132,710円
平成29年度 事業収益金	3,201円
桜祭りフリーマーケット (事業関連収益金計)	291,211円
前年比	34,500円
	325,711円
	▲39,616円

して学区内の要援護の必要な方々や、福祉団体の他、子ども見守り支援及び大津市社会福祉協議会へ、福祉施設助成金としてお送り致します。

ご協力頂きました皆様にご感謝申し上げますと共に、厚く御礼申し上げます。

誠に、ありがとうございます。膳所学区社会福祉協議会 会長 吉村 哲 役員 一同

おしらせ

新春びわこ健康マラソン

日時 平成30年1月2日(火)

場所 なぎさ公園

受付場所 7時45分〜8時30分

参加費 直接会場へ 1500円

コース 10kmの部(中学生以上) 3kmの部(小学生以上)

【問】堀池清典 0901201716606

健康推進員になって ボランティアアしませんか

健康推進員とは、一年間行政の養成講座を月一回程度受講して頂き、終了後学区での健康づくりを中心に、栄養・運動の啓

発、ふれあい給食(高齢者)などのボランティアに、月一〜二回程度参加して頂きます。 広報大津にも掲載されます。男性の方も大歓迎です。 ぜひご応募ください。

【問い合わせ先】 52418616 清水 膳所学区健康推進協議会

膳所市民ニュース

29年度は本号をもって膳所市民ニュース発行は終了いたしました。30年度は5月末から発行の予定です。

皆様一年間ご愛読いただきまして誠に有難う御座いました。 編集員一同

救命救急講習会を開催

10月17日(火)・26日(木)に、救命救急講習会を行い、公民館利用団体の代表の方や関係者の方、総数約50余名の皆さんに受講していただきました。22日(日)にも予定されていましたが、台風の影響を考慮し1月に延期となりました。そちらにもご参加をよろしく願います。

南消防署の救命士の方々から人体の仕組みや緊急時の対応の仕方、声かけから救急車やAEDの手配と使用方法、最も重要な救急車到着までの9分間の対応、胸骨圧迫の方法について教えていただきました。慌てず近くの人に応援を求め落ち着いて対応すること、胸骨圧迫は途切れずテンポ良いリズムで続けること、と指導いただき参加者は熱心に聞き入っておられました。

# 膳所歴史資料室 秋季企画展

うじがみ  
膳所の氏神(五社)さん



去る10月28日、11月10日まで膳所市民センター2階歴史資料室で秋季企画展が開催されました。

今回は膳所の氏神五社さんをメインに北から・石坐井神社・和田神社・膳所神社・篠津神社・若宮八幡神社の各々神社の由来と由緒を「しおり」にして来室の皆さんに紹介し、展示コーナーでは八大龍王の額、膳所城各藩主からの寄進状、粟津御供の由来、猿の面など展示される。また膳所城廃城後に各神社に移築された城門(重要文化財)の写真を数点展示しました。そして膳所の防火の神様、秋葉神社の火まつりの風景を



ビデオにて有志の方の提供で希望者に観ていただきました。来室された方々の声を二、三



あげますと、膳所五社の神社が改めて良くわかった、もっと詳しく知りたいので時々展

期間中来室者383名  
「膳所歴史資料室運営協議会」

示してほしい、膳所の歴史を知る良い機会でした、古い歴史を持つ膳所のことがよく分かった。今後も膳所城の歴史について古い資料の展示を冊子など展示を希望されています。そして今回企画された「膳所まちづくり委員会主催の「城下町膳所あるこ」に参加の皆さんも11月3・4・5日と来室され鑑賞いただきました。ご来室いただきありがとうございました。

主催  
膳所学区自治連合会  
学区社会福祉協議会  
地区民生委員児童委員協議会



第1会場である第1・2会議室には、一般の方々から出品された(盆栽・能面・絵)などがそして公民館利用者団体の皆さんの作品(書道・ベ

第2会場である3階大会議室のロビーには、粟津中学校の生徒によるバックアートの優秀作品が飾られ華やかな秀



ン習字・掛軸)が、また夏休み小学生講座の習字も展示さ



困気につつまれていました。大会議室には、膳所幼稚園・膳所保育園の園児、膳所小学校の児童の作品(工作・書道・絵)膳所公民館講座(親子焼き物教室)の作品が展示され、多くの家族連れが訪れ楽しげ



て10月25日(水)膳所婦人会のつどい(膳所婦人会) 11月3日(金) 家事家計講習会(大津友の会膳所最寄) 11月3日(金) 作って遊ぼう(膳所おはなし文庫) 11月4日(土) 吹き矢の展示・指導・試射(淡海吹矢同好会) 11月4日(土) コーラス(膳所合唱団) よし



な話し声が、聞かれました。また同室には公民館利用者団体の皆さんの作品(絵画・水墨画・短歌・俳句・鍋帽子と料理の紹介)も展示されました。なお、文化祭関連行事とし

期間中は好天にも恵まれ盛況の内に11月5日(日)に閉幕しました。



夫「降るかもしれへんな！」  
ところが、奥さんの思いは、「雨が降りそ

であり、話し相手になるだけでもよい。  
3 その他  
聴き上手になるための心構え等について、わかりやすくお話いただきました。  
○受講しての感想  
相手の本当の思いを日ごろの会話の中で聞き出すことの難しさ、相手の思いを受け止めることの大切さを改めて感じました。

10月19日(日)、膳所市民センター3階で合同福祉講座を開催しました。  
○出席者は、  
自治会長、福祉委員、社協役員、民生委員児童委員等63名でした。  
○講師は、  
おうみ犯罪被害者支援センター理事 松村 裕美 様

また、話を聴いて、事実と推測に区別して考え、勝手なイメージをつくらないように注意するとともに、安易に答えを出すのではなく、相手の思いを受け止めることが大切である。  
2 「正解のない相談」の対応  
人によって答えが異なるものがあり、相手の思いを十分に聴き取ることが大切である。

# 芸術の秋 膳所学区 文化祭 開催

11月2日(木)から5日(日)、膳所学区文化祭(膳所学区文化振興協議会主催)が膳所市民センターで開催されました。

合同福祉講座Ⅱ  
「話を聴く」と「上手になるために」  
うなら洗濯物を取り込んでほしい」だったのかもしれない。  
最も身近な夫婦でさえも、相手の思いを十分に聴き出さないと本当の思いが伝わらないことがある。

また、話を聴いて、事実と推測に区別して考え、勝手なイメージをつくらないように注意するとともに、安易に答えを出すのではなく、相手の思いを受け止めることが大切である。